



このテキストについて

●このテキストは、おもに下記の方を対象にしています

- iOS や Android OS を搭載したスマートフォン・タブレットをお持ちの方でコミュニケーションアプリ「Twitter」の使い方を知りたい方
- Twitter をもっと便利に使いこなしたい方

※本書はパソコン・スマホ教室での個別学習を想定して作成されたテキストです。

※インターネットにつながる環境が必要です。(Wi-Fi 環境推奨)

●テキストの作成環境

- 機種： iPhone 6s
- OS： iOS12

※上記推奨環境以外でも学習していただけます。

(最新バージョンの Twitter アプリがインストールされている/できることを推奨)

●注意事項

本テキストに掲載されている画面写真は、テキスト作成当時のものです。

アプリのデザイン、機能等は変更される場合もありますのでご了承ください。



このテキストでは、Twitter アプリを使用してツイートを行う方法を学習します。

▶Twitter アプリを起動して、ログインしておきましょう。

01 文章をツイートする

●Twitter で文章や画像を投稿することを「**ツイート**」と言います。

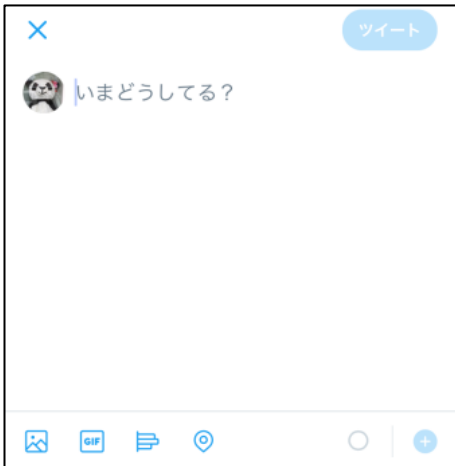
ブログや Facebook などと比べて思いついた時に気軽に投稿できるのが特徴ですので、
どんどん投稿していきましょう。

●**テキストのみの投稿をする**

1. 画面右下の「**ツイート**」アイコンをタップします。



2. 「いまどうしてる？」と書かれた投稿ページが開きます。



3. 投稿したい文章を入力し、「ツイート」をタップします。



👉 投稿には、顔文字や絵文字も利用できます。

👉 Twitter は、1 回の投稿で全角 140 文字までしか投稿できませんのでこの○がいっぱいになるまで入力できます。

4. ツイートが投稿され、自分のタイムラインにも表示されました。





●ハッシュタグ（#）を付けてツイートする

「ハッシュタグ」とは、ツイートにカテゴリをつけて検索しやすくするため、半角の“#”の後にカテゴリ名を入れるタグのようなものです。

ハッシュタグをタップするだけで、同じタグを付けたツイートを簡単に検索できます。

1. ツイート内容の中にハッシュタグを入れ、「ツイート」をタップします。



- ハッシュタグは、半角“#”に続けて言葉を入力します。空白を入れると、その前までで途切れます。

- ハッシュタグにする言葉は何でも構いませんが、あまり珍しいワードは他にツイートしている人がいなくて意味がないかもしれません。

- ハッシュタグを入れる位置は、文章中のどこでも構いません。

- ハッシュタグは複数入れられますが、あまりたくさん入れすぎると見にくくなります

2. ハッシュタグ付きで投稿されました。

ハッシュタグをタップすると、関連ツイートを検索できます。





02 位置情報を付けてツイートする

●地域の情報を発信したい時や、お店やおすすめスポットを紹介したい時などに利用しましょう。

1. ツイート内容を入力したら、左下の「位置情報マーク」をタップします。



👉 Twitter で位置情報付きツイートをするには、「設定」アプリで、位置情報の利用をオンにする必要があります。



2. 場所をタグ付けする画面が開きますので、

候補の中からタグ付けしたい場所を✓し、「完了」をタップします。

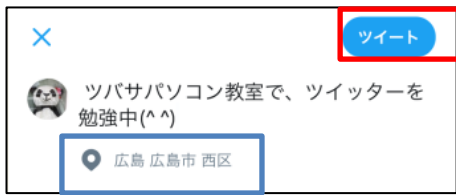


👉 現在地から近くのスポットが表示されます。

他の場所を設定したい場合は「リストを検索」から、場所名などで検索しましょう。



3. 編集画面に位置情報が追加されましたので、「ツイート」をタップします。



4. 位置情報付きツイートが投稿されます。

タップして詳細を表示すると、位置情報が分かります。



👉 位置情報をタップすると、
同じ場所にタグ付けされたツイートが見られます。

◆注意◆

一度位置情報付きでツイートすると、
次回投稿の際に、自動的に位置情報が入るようになります。

位置情報を入れたくない場合は、**ツイートする前に必ず位置情報を削除**してください。

※編集画面に挿入された位置情報を削除するには、

位置情報の上をタップし、「削除」をタップします。



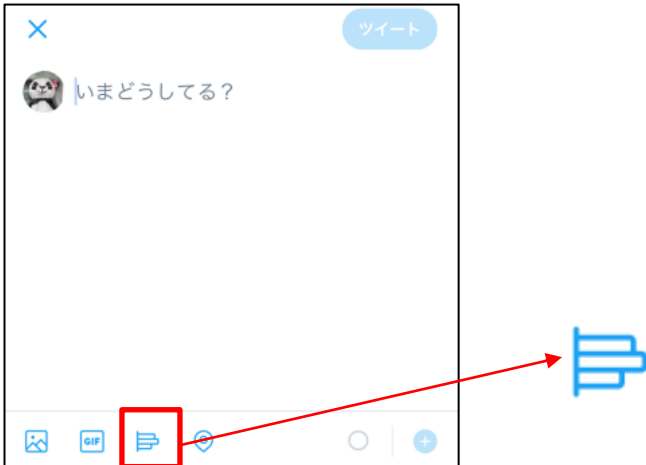
※ツイートの位置情報を悪用する人もいますので、むやみに入れないようにしましょう。



03 アンケートをする

●Twitter で、4 択までのアンケートをとることができます。面白い機能ですので、使ってみましょう。

1. 投稿画面で、下の「投票マーク」をタップします。



2. アンケート入力画面が開きますので、**①質問**を入力し、**②その答え**を入力します。
③投票期間を設定して、**④「ツイート」**をタップします。



☞「答え」は2つ以上、4つまで入力できます。
「+」をタップすると、選択肢を増やせます。
「x」をタップすると、その答えを削除します。

☞投票期間は、1日～7日の間で設定できます。

3. アンケートが投稿されました。

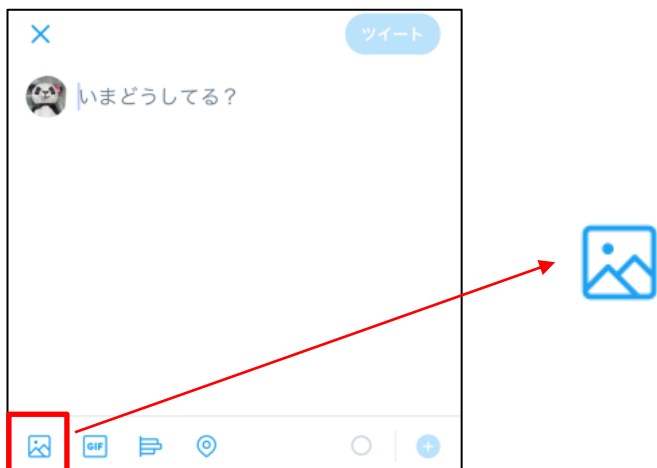




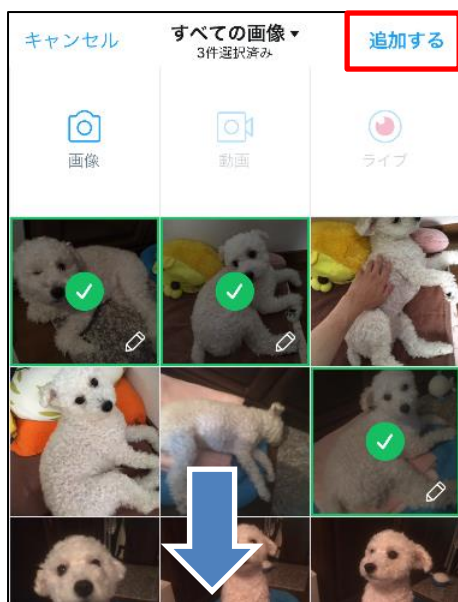
04 画像付きのツイートをする

● 画像ライブラリの画像を付けてツイートをする

1. 投稿画面で、下の「画像マーク」をタップします。

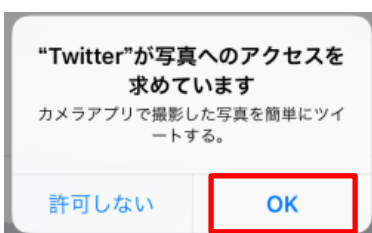


2. アルバムの写真一覧が表示されますので、スクロールして投稿したい写真を探し、添付したい写真をタップして選択し、「追加する」をタップします。



☞ 選択した写真には、マークが付きます。
最大 4 枚まで選択できます。

☞ 下にスクロールすると、古い写真も表示します。

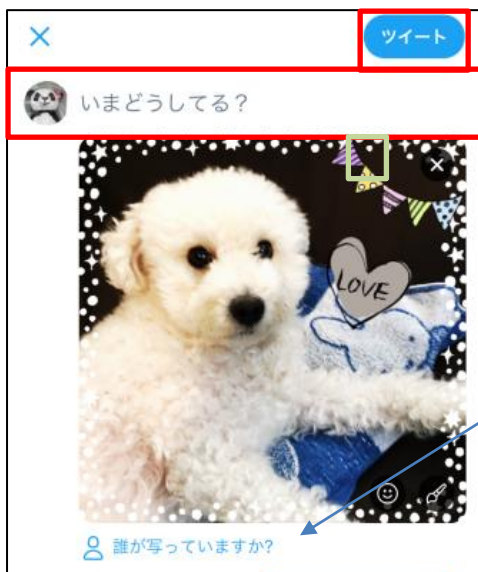


☞ このようなアラートが表示された場合は「OK」をタップしてください。



3. 投稿画面に選んだ画像が追加されます。

「いまだどうしてる？」の部分をついて、文章を追加し、「ツイート」をタップすると投稿されます。



☞ 「x」をタップすると、この写真の添付を取り消すことができます

☞ 「誰が映っていますか？」をタップすると、写真に写っている人のユーザー名をタグ付けできます。

☹相手の許可なく、顔写真などを投稿するのは嫌がる方もいますので、やめましょう

4. 画像が添付された状態でツイートされ、自分のタイムラインにも表示されました。

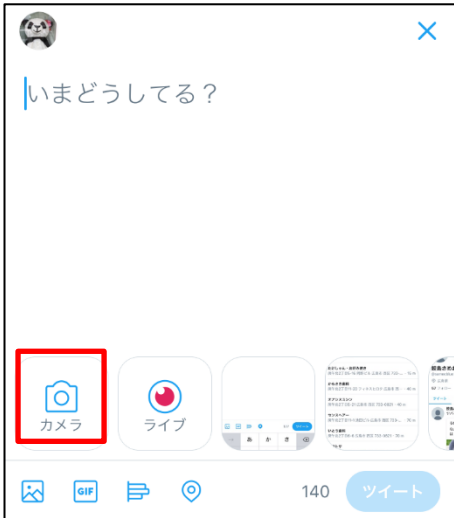


☞ 画像をタップすると、全体像が表示されます。

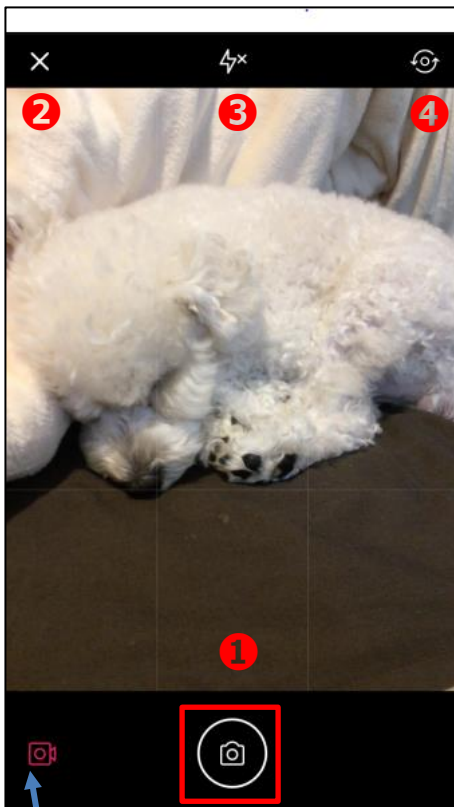


●その場で写真を撮影してツイートをする

1. 投稿画面で、大きなカメラマークをタップします。



2. カメラが起動しますので、シャッターボタンをタップして写真を撮影します。



- ①シャッターボタン： タップすると写真を撮影します。
- ②「x」をタップすると、カメラを終了します。
- ③フラッシュ： 「オン」「オフ」を切り替えます。
- ④背面カメラと前面カメラを切り替えます。

※Twitter アプリのカメラ機能では、「ズーム」などは使用できません。

ここをタップすると、
ビデオカメラに切り替わります。

3. 写真が撮影されました。この写真でツイートするには、✓をタップします。



★撮影した画像は、
端末のアルバムにも入ります。

👉ここをタップすると、カメラに戻って撮り直せます

4. 投稿画面に撮影した画像が添付されますので、文章を入力して「ツイート」をタップします。



👉撮影した画像付きでツイートされました。